

第3回

ものづくりと質的研究 読書会

心を知るための人工知能 — 認知科学としての 記号創発ロボティクス

2021年9月14日 (火)
20:00 開始

司 会 安田 裕子 (総合心理学部 教授)

講 師 谷口 忠大 (情報理工学部 教授)

指定質問 未定 (☆おたのしみに☆)



★事前に本書をご一読の上、ご参加いただけますと、幸いです。
出版社HP: <https://www.kyoritsu-pub.co.jp/bookdetail/9784320094659>

第3期R-GIRO拠点「次世代人工知能と記号学の国際融合研究拠点」(谷口忠大リーダー)は、人とのコミュニケーションを通じて自ら知識を拡張する次世代人工知能を開発することを目的として研究活動を推進している。

この10年間で人工知能は飛躍的に進化を遂げ、家庭から産業界まで幅広い分野で活用されるようになった。

今後は、これまでの実績を足場にしてより社会に近い領域と接点をもちながら次世代人工知能の社会実装を実現していく必要がある。

今回の研究会では、拠点リーダーの谷口忠大による著書『心を知るための人工知能—認知科学としての記号創発ロボティクス』を題材に広く人文系の研究者と討論することを目的とする。



参加方法 下記URLよりご申請ください。

<https://ritsumeai-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tJwkcu-rqzIpGNURmLhMMz4D61UrMXaqeABc>

共催: 立命館大学 ものづくり質的研究センター
立命館グローバル・イノベーション研究機構
次世代人工知能と記号学の国際融合研究拠点
企画: サトウタツヤ (立命館大学 総合心理学部 教授)

R
RITSUMEIKAN
UNIVERSITY